



発行：厚木愛甲環境施設組合  
 〒243-0017 厚木市栄町 1-16-15  
 ☎046-297-1153 FAX 046-221-5322  
 E-mail: atsugi-aiko@r3.dion.ne.jp

## 第3回事業報告会を開催しました

本組合の事業について近隣住民の皆様にご覧いただくため、10月26日に厚木市環境センターで第3回事業報告会を開催したところ、24人のご参加をいただきました。多くの皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。

### ○ 報告内容

本組合が整備するごみ中間処理施設の概要を知っていただくため、事業内容や施設計画について説明しました。また、事業の進捗状況として環境影響評価等の手続きや土地利用計画、今後の事業予定として用地取得から施設供用開始までの予定について報告しました。

### ○ 質疑などの内容

出席された方々からいただいた主な質疑、意見は、次のとおりです。

- ・施設の浸水対策について
- ・土壌調査の調査地点について
- ・排ガス自主規制値について
- ・排ガス含有物質の常時監視及び情報提供について
- ・水銀やアスベストの対応について
- ・施設規模が小さくなる要因について など

### ○ 施設見学

質疑終了後、厚木市環境センター焼却施設の見学を行いました。

※ 事業報告会の議事概要といただいたご意見への補足事項は、本組合ホームページに掲載しています。



第3回事業報告会の様子



厚木市環境センター施設見学の様子

## 厚木都市計画ごみ焼却場の変更（都市計画決定）等について

厚木市において、厚木都市計画ごみ焼却場（一般廃棄物処理施設）の変更が行われ、本組合が整備するごみ中間処理施設が、「第3号厚木愛甲環境施設組合ごみ中間処理施設」という名称で、新たに厚木市の都市計画施設として追加されました。（告示日：令和元年10月4日）

また、「ごみ中間処理施設整備事業環境影響予測評価書」が神奈川県において10月4日付けで公告され、同日から10月18日までの期間、縦覧されました。

# 組合議会情報

## 議員先進事例視察を実施

11月1日に組合議会議員先進事例視察を実施しました。視察した海老名市にある高座クリーンセンターは、平成31年4月に供用開始した新しい施設で、敷地面積1.6haの中にごみ焼却処理施設や粗大ごみ処理施設があります。

同施設はストーカ炉（2炉）を採用しているほか、浸水対策のための地盤面の高上げやランプウェイ方式の採用など、本組合の整備計画に類似する特徴を持つ施設です。また、煙突の高さは59mで、煙突と一体的に整備された展望室があります。



高座クリーンセンター



職員による説明

施設見学

## 組合議会議員の紹介（13人）

愛川町議会議員の任期満了に伴い、新たに4名の組合議会議員が愛川町議会から選出されたので、改めて組合議会議員を紹介します。

- 厚木市議会選出（7人）・・・石井芳隆（議長）、栗山香代子、名切文梨、渡辺貞雄、遠藤浩一、瀧口慎太郎、奈良直史
- 愛川町議会選出（4人）・・・小林敬子、馬場司、岸上敦子、阿部隆之
- 清川村議会選出（2人）・・・藤田義友、川瀬正行（副議長）

## 組合議会第1回臨時会

11月18日に開催した令和元年組合議会第1回臨時会において、令和元年度組合会計補正予算が審議されました。議事録は、12月下旬に本組合ホームページで公開する予定です。

～ 幻想的なナイト放流を開催～

3市町村情報コーナー

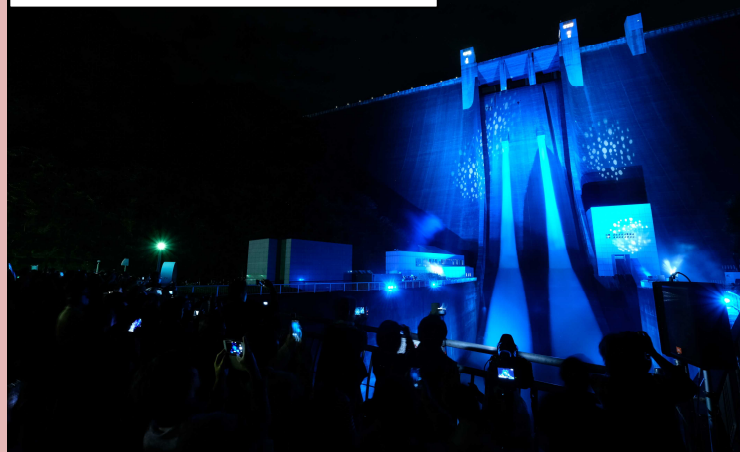
## 愛川町「第3回 宮ヶ瀬ダムナイト放流」

愛川町では、「第3回宮ヶ瀬ダムナイト放流」を10月26日に実施したよ！この催しは、愛川町の新たな観光資源として、いつも昼間だけ行っている観光放流を、夜間にライトアップして行うもので、全国的にも珍しい取り組みとなっているよ！

今回は、町内や県内のほか京都府など、全国から3,900人を超える応募があって、定員を拡大して1,200人の皆さんにお越しいただいたよ！

全2回行われた6分間の放流では、色とりどりのライトアップや、勇壮な音楽で演出された幻想的な光景に、大きな歓声があがっていたよ。ほかにも、宮ヶ瀬ダムに関するトークショーやジャズ演奏、よさこいダンスショー、愛川第1発電所の見学会、愛川ブランド認定品などの販売も行われて、フィナーレには、県立あいかわ公園から花火が打ち上げられたよ！

幻想的な宮ヶ瀬ダムナイト放流



ぼくが紹介するよ！



宮ヶ瀬ダムナイト放流に関する問い合わせ：愛川町商工観光課 046-285-6948

愛川町観光キャラクター  
あいぱん